

# 第2次阿波市総合戦略 取組状況

令和5年7月  
阿波市

## 第2次総合戦略KPI達成状況（令和4年度）

KPI達成状況	第2次総合戦略KPI達成状況（令和4年度）				
	全体	【基本目標1】 新しい人の 流れづくり	【基本目標2】 地域における 仕事づくり	【基本目標3】 結婚・出産・ 子育ての 希望づくり	【基本目標4】 活力ある 暮らしやすい 地域づくり
KPIの75%以上	43件 (68.3%)	12件 (85.7%)	9件 (81.8%)	11件 (55.0%)	11件 (61.1%)
KPIの50%以上 ～75%未満	13件 (20.6%)	2件 (14.3%)	0件 (0.0%)	6件 (30.0%)	5件 (27.8%)
KPIの50%未満	7件 (11.1%)	0件 (0.0%)	2件 (18.2%)	3件 (15.0%)	2件 (11.1%)
合計	63件	14件	11件	20件	18件

※各事業の達成率については、第2次阿波市総合戦略実施計画（令和4年度改訂版）に記載しております。

※計画最終年度（令和6年度）におけるKPIを設定している事業及び新型コロナウイルス感染症の影響により事業が実施不可能であったものは含んでおりません。

※下段の（ ）は、合計からの割合を示しており、四捨五入により算出しているため、合計が100%にならない場合があります。

# 令和4年度 主な総合戦略事業

## 【基本目標1】

社会増減 R4末時点実績値 ▲19人  
(R6末時点目標値 ▲70人)

新しい人の流れづくり

### ・「阿波市の魅力」の情報発信強化

ふるさと納税件数: 4,240件(R3) → **6,909件(R4)**

寄付金額: 63,142,000円(R3) → **92,796,500円(R4)**

過去  
最高額

### ・ソーシャルメディアサービスの活用促進

市公式LINE登録者数: 3,350人(R4)

迅速かつ積極的な  
情報発信の実現

様々な媒体・機会を活用した「阿波市の魅力発信」

### ・移住・定住の促進

○住宅の購入・取得に対する支援

住宅購入補助件数: **34件(R4)**

R4  
新規事業

若者世代の住宅購入支援を行い、定住・移住人口の増加と地域活性化を図る

○移住交流支援センターの充実

移住交流支援センター利用による移住者: 8人(R3) → **45人(R4)**

## 【基本目標3】

出生者数 R4末時点実績値 140人  
(R6末時点目標値 245人)

結婚・出産・子育ての希望づくり

### ・婚活などへの支援

婚活イベントによるカップル成立数: **5件(R4)**

R4  
本格開始

### ・結婚～妊娠・出産～子育て情報発信強化

子育て支援アプリ登録者数: 117人(R3) → **191人(R4)**

子育て世代包括支援センター相談件数 : 1,027件(R3) → **1,191件(R4)**



### ・教育・保育施設の充実

一条・柿原放課後児童クラブの新築にかかる設計を実施。



令和4年4月に**阿波っ子条例**を制定  
→**地域全体**で、妊娠から教育までの  
**切れ目のない子育て支援**に取り組んでいく

## 【基本目標2】

新規就農者数 R4末時点累計値 28人(R6末時点目標累計値 45人)  
企業立地件数 R4末時点累計値 2件(R6末時点目標累計値 3件)

地域における仕事づくり

### ・多様な農業の担い手確保、育成

新規就農総合支援事業: 12件(R3) → **11件(R4)**

設備投資にかかる初期費用などの助成

新規就農者の受け入れ体制の  
充実・定着の促進

### ・市有施設を活用した新たな仕事づくり

市場箸供養集会所を活用し、令和4年4月1日より、**(株)パンクチュアル**のサテライトオフィスが営業開始。



株式会社パンクチュアル 阿波営業所

既存市有施設の有効活用による**雇用促進**や**地域活性化**

### ・スマートインターチェンジ整備と周辺地域の拠点整備

令和4年12月には起工式が行われるなど、

本格的な工事に向けて取組が進められている。

企業誘致

農産物の供給

観光客の  
アクセス向上

地方創生の**起爆剤**に



(仮称)阿波スマートICイメージ図



起工式

## 【基本目標4】

ICTを活用した授業時間数 R4末時点実績値 各校5,430時間  
(R6末時点目標値 各校4,200時間)  
自主防災組織結成率 R4末時点実績値 96.10%  
(R6末時点目標値 100%)

活力ある暮らしやすい地域づくり

### ・行政手続きのオンライン化

マイナポータルを活用した電子申請を可能とするための改修を実施。

### ・公共交通の推進(デマンド型乗合交通 あわめぐり)

○延べ利用者数 11,291人(R3) → **13,424人(R4)**



デマンド型乗合交通運行車両

○「阿波市地域公共交通計画」の策定

R4事業

市民の生活を支え、共につくる**利用しやすい地域公共交通**を目指す

### ・自主防災組織充実強化事業

新たに、**伊沢小学校区**に自主防災組織連合会を結成

→**自助・共助**の精神を持ち、災害への備えを行う



自主防災組織連合会  
防災訓練

関係機関と市民が一体となった**総合的な「防災・減災体制」**の構築

◆徳島県と連携し、6次化商品の開発や販路開拓、スマート技術を活用した課題解決への支援などを実施。

## 6次化商品開発支援

### 異業種連携による商品開発



【新商品】

- ①新商品の開発  
自家生産の「バナナの葉」と「藍」などを使った新たな「バナナ茶」を開発。
- ②既存商品の改良  
バナナの葉や茎などを使って製作した「バナナペーパー」をパッケージに使用。

## 6次化商品販路開拓支援

### アフターコロナの販路拡大



【展示商談会】



【阿波市特産認証品】

- ①展示商談会への出展  
首都圏で開催されたスーパーマーケット・トレードショーに出展。事業者と共同で、PR活動を実施。
- ②オンライン商談会  
都市圏等の11社のバイヤーが参加する商談会をオンライン開催。

# 活力ある阿波市農業振興事業

## 先進的技術導入支援(スマート技術の導入)

### 農業の課題への対応

### IoT技術(GPS等)の活用



【自動操舵システムの導入】

- ①スマート技術  
ハンドルを自動制御するため、高精度の直線走行が可能。
- ②効果  
作業の効率化、疲労軽減など

## 阿波市産農畜産物の販路開拓支援

### 高騰する「輸送費」を支援

### 都市圏等の新規市場開拓



【リーフレタスの出荷】

- ①出荷先  
千葉県、大阪府、兵庫県
- ②効果  
輸送コストが高い都市圏への販路拡大

### 【KPI 及び実績】

#### 基本目標②

#### 地域における仕事づくり

○先進的技術導入支援件数:延べ申請件数2件【目標:延べ申請件数8件(R6)】

○先進的技術導入支援事業で効果があったと回答した利用主体の割合:100%【目標:80%以上(R6)】

○都市圏等新規市場開拓数:延べ10カ所【目標:6カ所(R6)】

地方創生推進交付金事業  
(広域連携事業)  
事業期間：R3～R5

# イーストとくしまDMOニューツーリズム推進による 新たな事業創出による地域活性化の実現

R4年度事業費：1,695,450円  
内交付金：847,725円

DMO

DMO（観光地域づくり法人）とは、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、地域への「誇り」と「愛着」を醸成する視点に立ち、行政や観光関連事業者、地域住民など多様な関係者を巻き込みながら、観光地域づくりを行う組織。

(一社)イーストとくしま観光推進機構

日本版DMO法人登録(2019.8.7)

徳島市・鳴門市・小松島市・阿波市・吉野川市・勝浦町・上勝町・佐那河内村・石井町・神山町・松茂町・北島町・藍住町・板野町・上板町・民間事業者



## 主な事業

### 機構における令和4年度の重点施策

- ・ 四国の入口鳴門活性化
- ・ フード&クラフト体験
- ・ HIKE! TOKUSHIMA
- ・ Water Way ツーリズム
- ・ 上勝サステナブル・ツアー



玄関口－鳴門活性化

↓  
宿泊－徳島ナイトタイムコンテンツ

↓  
★域内周遊  
地域の食&体験などの  
コンテンツを造成し  
圏域周辺部に観光客を！



2025大阪・関西万博を見据え、メディアツアー&ファムツアー、  
展示会&商談会・情報発信の積極的に推進する

### 阿波市を含む造成コンテンツ販売促進の取組み(インバウンドツアーの受入れ)

米国ケンタッキー州センター大学 海外スタディツアー「徳島お遍路歩き旅」  
米国留学生13名が阿波市を含む8市町17札所の歩き遍路を体験



米国留学生がスタディツアー  
歩き遍路や伝統行事を体験

学生たちは1月5日に来県  
1～17番札所の歩き遍路を体験した

訪問先

徳島市・鳴門市・阿波市・吉野川市  
小松島市・板野町・神山町・勝浦町

今後は阿波市の特色を生かし域内周遊を促進していく

阿波市独自のコンテンツ造成  
特産品メニュー  
農業体験、製造体験など

